

2017年 11月15日(水) 開場17時30分
開演18時

島根県民会館 中ホール 松江市殿町 158番地

生の落語と演芸にふれてみませんか?

お雛子の生演奏付きで、落語・紙切り・太神楽...と

盛りだくさんの演目で皆さんを寄席の世界へご案内。

地方ではあまりふれる機会のない寄席を

この機会にぜひ体験ください!

まつえ

寄席普及公演

寄席

松江に寄席が
やってくる!

全席自由(税込)

一般 20000円(当日25000円) (7月1日(土))
大学生以下 10000円(当日15000円) チケット一般発売

◎大学生以下は25歳以下の学生対象公演(年齢に年齢のわか念生証や保険証などが必要)。
◎満席時は、立見となる場合あり。
◎未就学児(6歳未満)入場不可。無料託児サービスあり(要予約11月8日水締切)。
◎車椅子スペース・補聴器対応エリアあり(定員あり)要予約。

【松江】島根県民会館チケットコーナー、プラバホール、今井書店グループセンター店

【出雲】ゆめタウン出雲、アツタ楽器、今井書店出雲店

【米子】米子市文化ホール、アルテプラザ(米子天満屋4階)

【全国】島根県民会館オンラインチケット、ロソンチケット(Lコード61494)

お問い合わせ 島根県民会館チケットコーナー

【電話】0852-22-5556(9時-18時)第2・4月曜休館

主催 公益財団法人しまね文化振興財団(島根県民会館、島根県)

協力 一般社団法人落語協会、NPO法人まつえまちづくり塾

まつえ



入船亭 遊京



入船亭 扇遊



紙切り 林家 正楽



落語 三遊亭 歌奴



鏡味 仙三郎 社中

まつえ 寄席

寄席普及公演

松江に寄席がやってくる!

まつえ寄席

生の落語と演芸にふれてみませんか?

2017年11月15日(水) 開場17時30分
開演18時

島根県民会館 中ホール

一般社団法人落語協会のご協力により

島根県民会館で寄席普及公演を開催します。

寄席ばやしの実演解説や、

落語・紙切り・太神楽・曲芸と盛りだくさんの内容で

寄席の世界をお楽しみ下さい。

寄席はじめの一步

寄席 落語や、色物と呼ばれる紙切り、曲芸、奇術などを演じる演芸場。「定席」と呼ばれる鈴木演芸場(上野)、末廣亭(新宿)、浅草演芸ホール、池袋演芸場などの会場では、一年中寄席の芸を楽しめます。

寄席ばやし 寄席で、演者の登場する時や演じている間に効果を高めるために演奏する音楽です。笛・太鼓・三味線・鉦などを使います。

鉦などを使います。

紙切り 観客の目の前で、1枚の紙からハサミを使って動物や風景、人物の姿などをさまざまな形を作り上げます。

太神楽 太神楽と書いて「だす。多彩な技芸がありますが、和傘の上で、鞠・金輪や柳など色々な物を廻す傘回しはテレビなどでご覧になったことがある方も多いのでは。



落語
入船亭遊京
昭和63年生。愛媛県松山市出身。平成22年入船亭扇遊に入門。平成23年前座となる。前座名「ゆう京」。平成27年「二目昇進」遊京と改名。

紙切り
林家正楽
昭和23年生。東京都目黒区出身。昭和41年二代目林家正楽に入門。平成12年三代目林家正楽を襲名。寄席紙切りの第一人者。昭和58年国立新人演芸会金賞受賞。

落語
入船亭扇遊
昭和28年生。昭和47年入船亭扇遊に入門。昭和60年真打昇進「扇遊」と改名。平成4年「入船亭扇遊」独演会にて文部省芸術祭賞受賞。平成22年落語協会理事に就任。

太神楽
鏡味仙三郎 社中
平成14年結成。平成15年フジテレビ火曜時代劇「夜桜お染」にレギュラー出演。

落語
三遊亭歌奴
昭和52年生。大分県大分市出身。平成7年三代目三遊亭圓歌に入門。平成20年真打昇進、四代目三遊亭歌奴を襲名。



P県民会館駐車場(有料・24時間営業)収容台数95台・30分100円
◎県民会館有料駐車場、タイムズ一畑殿町駐車場、大手前駐車場をご利用の方は3時間相当の割引サービスをいたします。割引には駐車券が必要です。◎平日17:00以降と土曜・日曜・祝日は島根県庁と島根県東庁舎駐車場が開放されます(催し等で利用できない場合もございます)。

●駐車可能台数には限りがございますので、公共交通機関でのご来場をお勧めします。●JR松江駅よりバス約10分(「県民会館前」下車)

島根県民会館 〒690-0887 松江市殿町158番地
[電話]0852-22-5556

仕事帰りでも安心
軽食 あります
おむすび・唐揚げ・
ポテトサラダ・お茶など
17時より販売